

BT-110・200-2 非常時の処置

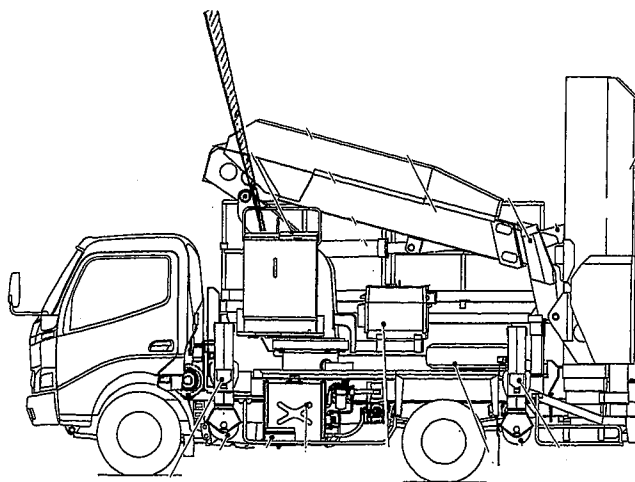
① 停止機能

- ・ストップスイッチ (デッキ部・旋回台部) 緊急停止スイッチ ONにて停止。表示ランプ点灯。
- ・スライドインターロック BT-110-2 アウトリガ左または右側の張出幅が前後共に中間1以上でブーム操作可能。
BT-200-2 アウトリガ左側の張出幅が前後共に中間1以上でブーム操作可能。
(アウトリガ張出幅表示灯 最大・中間2・中間1のいずれか点灯のこと。)
【スライドロックピンの挿入無き場合、作業走行中に張出幅が変化する場合があります。】
- ・ジャッキインターロック ジャッキ4本中1本でも設置不良だとブーム操作不可能。「J-UP」表示
(アウトリガ操作部ジャッキアップ表示灯が点灯のこと)
- ・ブームインターロック ブームをブームレストに格納していないとアウトリガ操作不可能。「b-Lc」表示
- ・左後アウトリガ干渉防止装置 ブーム全縮～4.4m・起伏角度10°以下・旋回角度202～255°にてブーム自動停止。
- ・フットスイッチ 上部デッキ内のフットスイッチを踏まないと上部操作不可能。
- ・下面接触防止装置 ブーム下面光電スイッチより発した光線が遮断されるとブーム下げ自動停止。
音声「ブームが接触しています」
- ・ポスト全縮スイッチ ポスト全縮時のみブームを下げブームレストに格納可能。
音声「ポストを縮めてください」
- ・デッキ水平調整 ブーム格納状態でのみ可能。またブームを格納しないとアウトリガ操作は出来ません。
音声「ブーム・デッキを格納してください」
- ・車体傾斜警報 (警報のみ) 音声「作業走行可能」3.5°未満 「作業走行不可」3.5～6° 「作業禁止」6°以上

② AMC3 異常No. 表示確認 (異常時はストップスイッチ表示ランプが点滅)

- ・取扱いミスと推定されるエラー 「E991」作動油温 80℃以上。
- ・当面は使用可能なエラー 「E007」エラー履歴記録用ボタン電池切れ。
- ・修理を必要とするエラー 「E***」電源を「ON」「OFF」すると復帰する場合もある。
「E950」ブーム下面光電スイッチの自己診断異常。

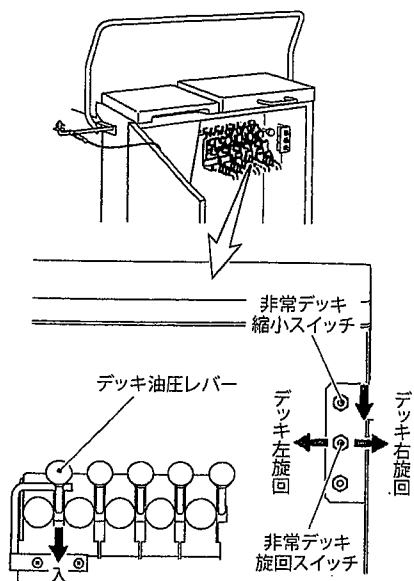
手順1 異常No.確認



下記の非常操作時には安全装置が作動しないので転倒・強度・干渉等に十分注意してください。
 モーメント負荷率が 100%を超える場合には下記の非常操作が出来ない場合があります。
 この場合にはタダノサービスにご連絡ください。

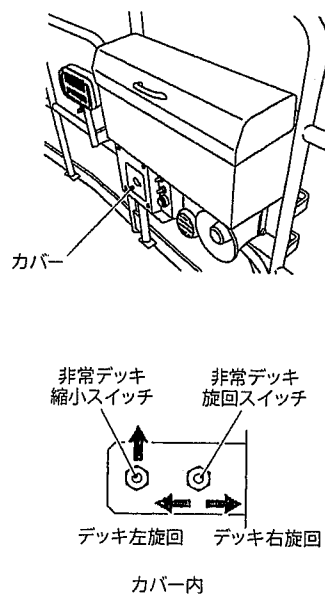
手順 2. デッキ・デッキブームの格納

旋回台扉を開き「非常デッキ縮小」または「非常デッキ旋回」を入れたままデッキ油圧レバーを入る側に操作。



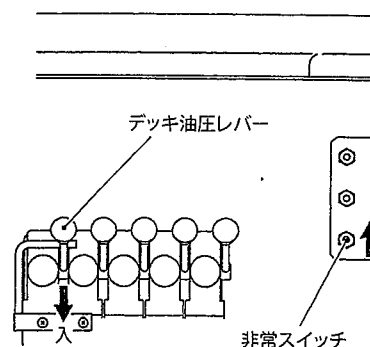
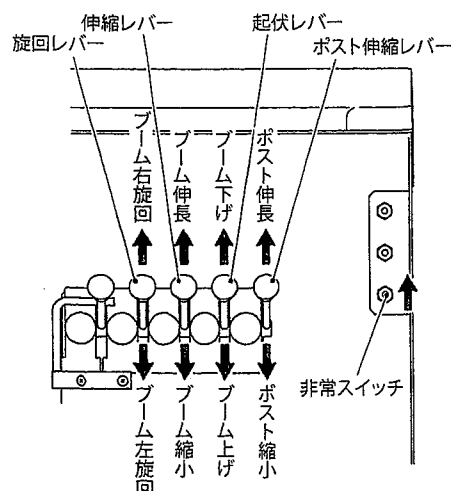
手順 2. (デッキ上からの) デッキ・デッキブーム格納

デッキ部の「非常デッキ縮小」または「非常デッキ旋回」を入れたまま旋回台部の非常スイッチとデッキ油圧レバーを入る側に操作。



手順 3. ブームの格納

旋回台扉を開き「非常スイッチ」を入れたままブーム旋回・伸縮・起伏・ポスト伸縮レバーにて操作。



手順 4. アウトリガの格納

ブーム格納後、上記の「非常スイッチ」を ON にしてアウトリガ操作レバーにて格納する。